

広報

さ・か・う

7月号

2020
No.184



一緒に走ろう

青空の下、行われた走り方教室。
上手に走れるようになったかな？

深浦町・岩崎村 町村合併15周年記念 36人 1団体に褒賞

深浦町は、平成17年3月31日に旧深浦町と旧岩崎村の合併により、誕生してから15周年の節目を迎えました。この節目にあたり、町政進展に御尽力くださいました36人、1団体の皆さまの功績をたたえ褒賞を行いましたので、褒賞を受けられた皆さまとその功績を紹介します。

(敬称略、順不同)

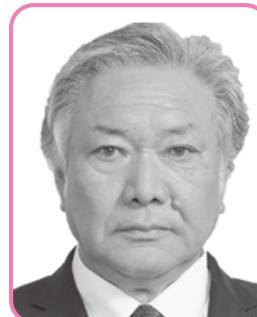
特別功労褒賞

自治功労



亀川 肇
(81歳) 正久

長年にわたり、町村議会議員として、村政及び町政の発展と地方自治の振興に貢献



藤田 一則
(68歳) 岩坂

長年にわたり、町議会議員として、町政の発展と地方自治の振興に貢献



(故) 笹森 忠明
正久

長年にわたり、村議会議員として、村政の発展と地方自治の振興に貢献



小山 萬吉
(89歳) 岩坂

長年にわたり、町議会議員として、町政の発展と地方自治の振興に貢献



一戸 勤
(88歳) 風合瀬

長年にわたり、町議会議員として、町政の発展と地方自治の振興に貢献



(故) 兼平 實
田野沢

長年にわたり、農業委員として、地域農業の振興と発展に貢献

消防功労



石戸谷 豊
(77歳) 岩崎下
長年にわたり、町村消防団員として、地域における消防防災力向上に尽力



熊谷 和治
(76歳) 岩崎上
長年にわたり、町村消防団員として、地域における消防防災力向上に尽力



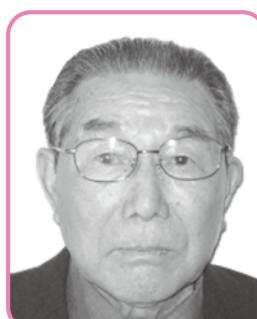
(故)山正 清隆
森山
長年にわたり、村消防団員として、地域における消防防災力向上に尽力



秋穂 藤雄
(78歳) 正久
長年にわたり、村消防団員として、地域における消防防災力向上に尽力



岩谷 文一
(71歳) 岩坂
長年にわたり、町消防団員として、地域における消防防災力向上に尽力



熊谷 四郎一
(88歳) 横磯
長年にわたり、町消防団員として、地域における消防防災力向上に尽力



竹内 良治
(72歳) 松原
長年にわたり、町消防団員として、地域における消防防災力向上に尽力

土木建設功労



脇川 一生
(73歳) 北金3区
長年にわたり、建設会社の代表取締役社長として、同社の経営に尽力され、建設産業を通じて地域の発展に貢献

町民の名誉高揚



杉野森 龍児
安治川親方元安美錦関
(41歳) 東京都
国技である大相撲において、深浦町を全国に広め、長年にわたり、土俵に立ち続け町民に勇気と元気を与えてくれた。

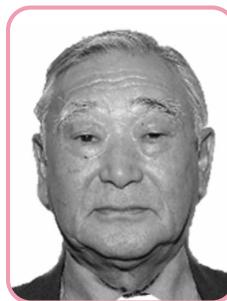


民生福祉功労



堀内 カツ
(73歳) 正久

長年にわたり、
民生児童委員とし
て、社会福祉及び
児童福祉の増進に
寄与



新岡 重治
(72歳) 風合瀬

長年にわたり、
民生児童委員とし
て、社会福祉及び
児童福祉の増進に
寄与



田中 映子
(71歳) 5区

長年にわたり、
民生児童委員とし
て、社会福祉及び
児童福祉の増進に
寄与



館口 優子
(67歳) 長慶平

長年にわたり、
民生児童委員とし
て、社会福祉及び
児童福祉の増進に
寄与



伊藤 和江
(74歳) 森山

長年にわたり、
民生児童委員とし
て、社会福祉及び
児童福祉の増進に
寄与

功 労 表 賞

自治功労



小野 信吾
(54歳) 田野沢

長年にわたり、町議
会議員として、町政の
発展と地方自治の振興
に貢献



堀内 榮治
(72歳) 岩崎上

長年にわたり、町議
会議員として、町政の
発展と地方自治の振興
に貢献



竹内 隆行
(68歳) 風合瀬

長年にわたり、行政連
絡員として、地方自治
の振興発展に貢献



(故)藤田 昇
柳田

長年にわたり、農業
委員として、地域農業
の振興と発展に貢献



工藤 正和
(56歳) 広戸

長年にわたり、農業
委員として、地域農業
の振興と発展に貢献



佐藤 寛統
(75歳) 晴山

長年にわたり、農業
委員として、地域農業
の振興と発展に貢献

民生福祉功労



村山 文子
(70歳) 正久

長年にわたり、民生児童委員として、社会福祉及び児童福祉の増進に寄与



堀内 貴与子
(67歳) 岩崎上

長年にわたり、民生児童委員及び主任児童委員として、社会福祉及び児童福祉の増進に寄与



小沢 さとみ
(59歳) 松原

長年にわたり、介護員及び看護師として、社会福祉事業の振興に貢献



島川 ひとみ
(61歳) 舳作

長年にわたり、介護員として、社会福祉事業の振興に貢献

人命救助



山本 祐二
(66歳) 風合瀬

久六島付近海域で発生した救急事案の際、迅速適切な救助を行い、人命を救護



山本 智史
(37歳) 風合瀬

久六島付近海域で発生した救急事案の際、迅速適切な救助を行い、人命を救護

体育功労



杉野森 清克
(70歳) 北金3区

長年にわたり、青森県相撲連盟会長、副会長及び東北相撲競技会副会長として、相撲競技の普及・発展に尽力



吉田 文雄
(69歳) 千葉県

長年にわたり、深浦会東京会長及び副会長として、ふるさと深浦町との交流を深め、活力ある町づくりに貢献

産業振興功労

**農事組合法人
舳作興農組合**
(昭和51年1月設立)
舳作

町を代表する特産品としてブランド「ふかうら雪人参」を確立し、地域の活性化に貢献

善行褒賞

徳行美績



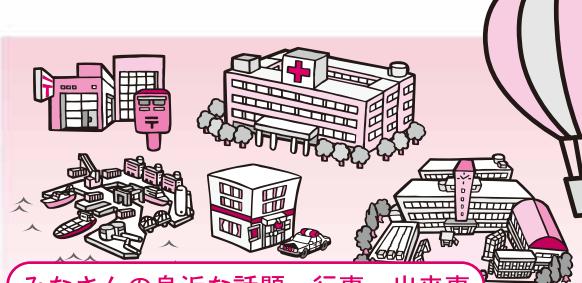
米内山 和代
(61歳) 12区

長年にわたり、白神岳登山用公衆トイレの清掃奉仕活動を行い、環境美化に寄与



(故)丸山 要一
岩崎上

長年にわたり、子どもクラブ活動育成会長として、文化・スポーツ活動に尽力し、地域文化の振興に寄与



みんなの身近な話題・行事・出来事などの情報を寄せ下さい。

深浦町総合戦略課 企画調整係
電話 74-2122

まちかどウォッチング

古田敦男さん(沢辺)瑞宝単光章受章

元鰯ヶ沢地区消防事務組合消防指令である古田敦男さん(沢辺)が、瑞宝単光章を受章しました。

古田さんは、30年の長きにわたり消防行政に尽力され、特に平成14年に起きた建物火災では、隣接建物への延焼危険が迫っていたため、放水を命じ、水利部署への中継送水による消火作業の指示を行いました。当時は強風下の消火活動ではありましたが、延焼を阻止し、最小の損害で終結させた功績を残しました。

その後も信頼は厚く、指導や助言により消防活動の後押しをしています。これらの功績が認められ、輝かしい章を受章されました。

6/4



受章された古田敦男さん（左から3番目）



全身を使おう！

速く走れるようになりたい！

総合型地域スポーツクラブ「Joy Sport! ふかうら」主催の走り方教室が、深浦小学校のグラウンドで行われました。

今回は深浦小学校、修道小学校の児童14人が参加し、全身を使ったトレーニングや、ラダートレーニングなど約90分行いました。最後は2グループに分かれて、全員リレー。練習した成果がしっかりと現れ、接戦を繰り広げていました。

走り方教室は毎週土曜日に開催され、参加者を随時募集しています。皆さんの参加をお待ちしています。

6/6

修道小学校5年生が「地域の防災」について学ぶ

6/19

修道小学校5年生11人は、総合的な学習の時間で「地域の防災」について、役場総務課消防防災係の藤田危機管理専門員を招いて学習しました。

この日は、同校近くにある北金ヶ沢総合防災センター内で、田野沢地区を想定した津波のCG動画を鑑賞して津波の特性などを理解した後、消防防災係の普段の仕事や9年前に起きた東北地方太平洋沖地震の津波から岩手県釜石市の生徒・児童約3,000人ほど全員が無事に避難できた話（「釜石の奇跡」）を聞いて、①浸水想定域にとらわれるな、②その状況下で最善を尽くす、③率先避難者であれと、釜石の子供たちが教えられている津波避難3つの原則を学んでいました。

講話の後、菊池校長や担任の小坂教諭が見守る中、児童から「避難の際に避難所を持って逃げた方が良いものは何か？」、「避難場所が遠い場合はどうしたらよいか？」など活発に質問が寄せられました。中には、「避難所内が3密になると思うが町の対策はどうなっているか？」など、藤田専門員もドキッとするような質問も飛び出し、「町も十分とは言えないが、少しずつ対策をしている。」との回答を得るなど、児童達が探究心をもって学習している姿が大いに見えました。

学習の後段には、3密対策の避難所内の仕切りや段ボールベッドの使用感などを体験、最後に同センターの備蓄品倉庫の状況を見学して、事前準備の大切や防災センターが避難所として有効な状況を全員理解し、学習を終えることができました。



組み立てたベッドを体験する児童

税金がなくなるとどうなるの？

6/25

町の税務課職員が先生となって毎年行っている租税教室が、修道小学校で開催され、参加した6年生11人が税金について学習しました。

はじめに税金の種類を学び、約50種類もの税金があることに児童たちは驚いていました。その後、税金がなくなればどうなるかについて紹介したビデオを観て、当たり前の生活が税金で出来ている事を知った児童たちは、税金の必要性をしっかりと感じていました。

最後に1億円（模倣品）をもってみました。「重いなあ！」「思ったより軽いよ！」など、感じ方は様々でしたが、1億円の重みを通じ、みんなが税金を納めることで、たくさんのお金が集まって、いろいろなところに役立っていることを勉強しました。



歯を大切に むし歯ゼロの子大集合

令和2年4～5月に行われた3歳児健診で、むし歯がなかった子どもたちを紹介します



佐藤 ひなた
日咲さん
(崎の町)



島川生多里くん
(6区)



山本 蘭々さん
(田野沢)



岩谷 碧音くん
(北金3区)

歩こう ふかうら



あなたのまちのウォーキングコース

今回は、田野沢コースの紹介です。千畳敷駐車場をスタートし、景勝カブト岩を眺めながら駐車場まで足を延ばし、折り返してスタート地点まで戻ってくるコースです。交通量は多いものの、歩道が整備されているので歩きやすく、距離も短めなので、ウォーキング初心者の方にもおすすめです。行きと戻りで見える景色の違いを楽しんでみてください。また、千畳敷には売店もあります。普段は通り過ぎることが多いかもしれません、覗いてみると新しい魅力を発見できるかもしれません。ウォーキングの帰りに立ち寄ってみてはいかがでしょう？

このコーナーは、住民の皆さんに身近なウォーキングコースを紹介するコーナーです。
健康づくりのために、いっぽ踏み出しましょう。



五所川原塗装工業会会員

藤一美装

代表 藤田一哉

登録建設塗装基幹技能者

※1、2ヶ月先の予約・来年の塗装予約もOK！

つがる市森田町森田月見野300-3 つきみの団地37
TEL 0173-26-4341 携帯 080-6001-1760

短期アルバイト募集

募集人員 10名 期間 2020年9月1日～

勤務時間 8時30分～15時

賃金等 時給810円(通勤手当有り)

業務内容 野菜の加工業務

一般財団法人 深浦町食産業振興公社
TEL 82-0344 FAX 75-2075

生ビールフェア

DRAFT BEER FAIR 2020
7/1(wed)~9/30(wed)
ラストオーダー(食事20:30、飲み物20:45)

8/8~8/16は宿泊のお客様のみご利用可
混雑を避ける為、事前予約をおすすめします

お問合せ
ご予約は

レストランカミリア
Camellia
0173-75-2131

7種の生ビールと焼酎や日本酒、シードル、ワインも飲み放題！

2時間飲み放題
お一人様 特別価格 **1,800円**
+1,000円で1時間延長可

コテージ宿泊も承ります！

深浦町内5名様以上
で無料送迎有(要予約)

▶ 運転手は飲み物無料！

*お車1台につき1名様まで。
*ソフトドリンクやノンアルコールが無料で飲み放題。

▶ 小学生以下も飲み物無料！

*1家族につき1名様まで。(2人目からはお一人様500円)
*ソフトドリンクが無料で飲み放題。



町村合併15周年記念誌「深浦のあゆみ」 特別コラム

今年度末に刊行を予定している15周年記念誌の編集・執筆を担当くださる編集委員の皆さんに、コラムを掲載いただいております。

～深浦の行政区画の変遷と首長の決意～

深浦のあゆみ編集委員会 委員長 瀧本 壽史

2005（平成17）年3月31日、「平成の大合併」の中で深浦町と岩崎村が合併し、本年、合併15周年を迎えました。今回は、これまでの町制施行や町村合併時に語られた町村長の決意・思いを振り返ってみたいと思います。

1926（大正15）年の町制施行に向けて島川一覚深浦村長は県知事宛の申請書にその理由を次のように述べています。「時ナル哉、举村多年渴望シタル築港事業モ開始セラレ、マタ五能鉄道モ近キ将来ニ於テ開通セントスル情況ニ迫リタル（中略）、此ノ新興ノ気風ヲ益々開発シ且有利ニ利導進展セシムルニハ（中略）現村制ヲ改メ町制ヲ施行スルニアリ（中略）、同時ニ地方百年ノ長計ヲ立ツル所以ナリ」。深浦港築港、五能線開通という当時の機運を捉えつつ、百年先を見通した「気迫」さえ感じられる理由書と言えます。

1955（昭和30）年の深浦町・大戸瀬村合併時における、工藤和一郎深浦町長と吉田清大戸瀬村長から県知事への「町村の廃置分合について」の申請書には、合併理由について、地理的条件、産業経済的立場、交通運輸通信、観光・厚生、社会的・教育的見地、財政的見地、住民の福利増進の7項目に触れ、最後に「財政の確立を期すると共に産業の振興を図り経済、教育、文化その他地域社会の万般にわたり一層の福利を住民にもたらすよう合理的な、農林水産を主体とする新都市の建設に邁進せんとする次第である。」と結んでいます。1926年の町制施行時同様、合併理由はまさに「新都市の建設」という未来に向かう決意の表れであったと言えるのではないでしょうか。

2005（平成17）年7月11日、西崎哲初代町長は、深浦町と岩崎村合併を祝う「新深浦町誕生記念式典」の式辞において、「支えあう健康長寿青森一の実現」「日本海（うみ）と白神（やま）を生かした産業のあるまち」等の5つの基本目標を掲げ「この町でしか実現できない『暮らしの豊かさ』を実感できるまちづくりを創り出し、『深浦町に住んでよかった』と町民の皆様から心から思っていただけるような『まちづくり』を進めて参る」と、深浦町の未来の姿を町民に示しながら決意を述べています。この決意の強さは、その後の祝賀会の町長挨拶において「町村合併は必ずしも明るい未来を約束するものではありません」と述べていることからも察することができます。（式辞、挨拶とともに深浦町所蔵）

このように、その町の節目節目において語られた首長の決意・思いを紡ぐことは、町の歴史、あゆみを紡いでいくことにもつながります。2006（平成18）年6月に制定され、現在の深浦町民を支える「五つのわ」（和・輪・環・話・我）の心を重んじた深浦町憲章もまた深浦のあゆみと現在を物語っているように思われます。

（弘前大学大学院教育学研究科教職実践専攻〔教職大学院〕教授 瀧本壽史）

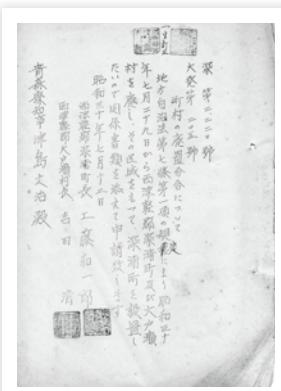


写真1 1955（昭和30）年7月12日「町村の廃置分合について」の申請書（旧大戸瀬村役場文書、深浦町所蔵）



写真2 2005（平成17）年7月11日「新深浦町誕生記念式典」の一コマ（深浦町所蔵）

大人だって予防接種を受けたい

深浦診療所 所長 吉岡秀樹



みなさんは大人になってから何か予防接種を受けましたか？

冬場のインフルエンザ予防接種や65歳以上の肺炎球菌予防接種や50歳前後の男性の風疹予防接種ぐらいが思いつくでしょうか。いずれも役所からの勧めによるものと思います。

役所からの補助がない予防接種でも大切な予防接種があります。自己負担となります、それだけ大切なものです。

◎つづらご（帯状疱疹）の予防接種

「つづらご」は、水疱や痴皮が治った後も痛みが数ヶ月から数年以上続くこともあるやっかいな病気です。医者には「免疫が落ちたせいだ」と言われて自分の免疫力低下を嘆いた方もいるでしょう。しかし、50歳を過ぎてから予防接種を受けていたら、「つづらご」にならないで済んだかも知れないのです。自分の体力や免疫力が落ちただけではなく、子供の頃に受けた水痘予防接種の免疫作用が落ちたせいで発症します。

諸外国では、水痘予防接種の効果が切れる50歳の定期接種をしているところもあるほどです。

予防接種は2回接種で3万円を超えるものもありますが、50歳に接種後残りの人生40年効くと考えればそれほど高いものではないでしょう。痛みや皮膚の発疹痕に悩まなくてすみます。

◎破傷風の予防接種

破傷風に感染発症すると高い率で死亡に至ります。途上国だけの病気ではなく、日本でも土いじり作業をする方々は感染の可能性があります。

子供の頃に受けた破傷風予防接種の効果を維持するためには10年ごとに1回の追加接種を受ける必要があります。また、日本で破傷風の定期予防接種が始まったのは昭和42年ですので、それ以前生まれの方は、まず3回の接種をして、基礎免疫をつける必要があります。

◎ガンの予防接種

ガンに効く予防接種はないと思われがちですが、実は2つあります。

1つは「B型肝炎予防接種」。

日本では2016年から乳児の定期接種に加えられました。つまりそれ以前に生れた人は受けていない可能性が高いです。諸外国（特に途上国）では十数年前からB型肝炎の定期予防接種が行われていましたが、日本では5年ぐらいしか経っていません。

B型肝炎は、針刺しや輸血ばかりで感染するわけではなく、性行為による感染が問題となっています。医療者だけでなく、普通の若い成人にもオススメです。

もう1つのガンの予防接種は、「ヒトパピローマウイルスワクチン」です。子宮頸癌の予防接種なのです。性行為による感染を防ぐため、若い女性に勧められる予防接種です。

日本では2013年に定期接種となったものの、副反応騒動で一時的に積極推奨が止められています。日本が足踏みしている間に、諸外国では女性だけでなく若い男性にも接種を始めています。このウイルスは中咽頭癌、陰茎癌の原因となりうるからです。

大人の方々も、予防接種を受けたら母子手帳のように記録を残しておきましょう。

ヒトの記憶は自分で思う以上に曖昧なものです。



健康 万歩計

健康万歩計は、西北五医師会が、
皆さんに健康で元気に過ごすため
の必要な情報を提供し、ドクター
からのアドバイスを紹介するコー
ナーです。

今月のドクター
一戸 久人 先生
つがる市民診療所 所長



アルコール性肝障害

今年は、コロナウイルス流行があり、外出自粛を要請された年となりました。そのため自宅で過ごす時間が多くなられたと思います。それに伴って、飲酒量が増えてしまった方がいるのではないかでしょうか。

アルコールを摂りすぎると、色々な臓器が不調になりますが、特に肝障害が多いです。

採血検査でAST (GOT)、ALT (GPT)、γ-GTP等が上昇してきますが、アルコールが主な原因であれば、節酒や断酒で改善します。もし自分で、飲酒量をコントロールできなくなると、体が依存状態（依存症）になっているかもしれません。

たまに何かの機会に飲む程度の機会飲酒の範囲では、依存症になりませんが、日常的に飲む習慣飲酒では、足りなく感じて酒量が増えていく場合は要注意です。

酒量を減らしたときに、色々な症状（イライラ、発汗、四肢のふるえ、不眠等）が出現し、コントロールできないときは、かかりつけ医などに相談し専門的な医療機関を紹介してもらうなど検討するのがよいでしょう。

厚生労働省の健康日本21には、下記のような指標があります。

節度ある適度な飲酒として1日平均純アルコールで約20g以内。（女性や高齢者、お酒に弱い方は半分の量を目安に）

○約20gの純アルコールの目安として

ビール500mL

日本酒180mL（1合）

ウイスキー、ブランデー ダブル60mL

ワイン200mL

酎ハイ7%のもの350mL

焼酎 25度のもの100mL

上記の量は、体重60kgの男性が約4時間で分解されるため、翌日まで持ち越すことが少ない量です。（やせた方や女性はもっと時間がかかります）

逆に3倍の量は「多量飲酒」の目安とされ、分解に約12時間かかるため、飲んだ翌日に、酒気帯び運転になる可能性が高くなると考えられます。

アルコール性肝障害のみならず、酒気帯び運転などで、自分自身や、ご家族や、身近な方などに多大な被害を与えぬように、気をつけましょう。



たけくま動物病院
TAKEKUMA SMALL ANIMAL HOSPITAL

秋田県能代市藤山114番地
TEL 0185-89-2666



<http://www.takekuma-vet.com/>
たけくま動物病院 検索

◎診療時間

	月	火	水	木	金	土	日・祝日
午前	9:00~12:00	○	○	休診	○	○	○
午後	3:00~6:00	○	○	休診	○	○	3:00~12:00 5:00~3:00

30受付時間は終了です

入院施設有

往診快諾

- ペットホテル有
- 避妊・去勢手術随時受付
- 狂犬病・フィラリア・混合ワクチン予防実施
- 各種検査、健康診断(血液・レントゲン・超音波・内視鏡・心電図等)

◆診療時間が変更になる場合がありますので電話等で確認してください



大切な御縁をいただいたお客様に～ありがとうございます～と言われる仕事を心掛けています。

家族葬から一般葬・社葬までご予算に応じた
御葬儀を提案・施工いたします。

霊安室（兼 家族葬スペース）完備

病院・施設等からの搬送は安心の緑ナンバー車で！

「一般貨物自動車運送事業（霊柩）第497号」

365日・24時間受け付けております。

厚生労働省認定

1級葬祭ディレクター在籍店



株式会社 深浦葬祭

Fukaura Funeral Service

電話 (74)4536

募集中
従業員

FAX:74-4546



深枝だより

「進化」した体育祭

6月2日(土)「Soccer×進化」をテーマに深浦校舎体育祭が開催されました。このテーマには体育祭を通して学びたのてかたなでから体育祭を進化することができました」と感想を述べていました。

【――一年次の感想】
「自分の役割をしっかりとやりきる大切さを学ぶことができたので、この経験を生かしてこれから学校生活も頑張つていいかと思いました。」

育祭にする意気込みが感じられました。生徒会長の松岡大翔君は、開会の挨拶では、「他校では体育祭が中止や延期となつてしているのに、深浦校舎では無事体育祭を迎えることができてよかったです。」と企画、準備に苦労して開催に漕ぎ着けた喜びを表していました。

同じく生徒会役員として企画準備にあたってきた生徒会議長の野口風花さんは、「高校最後の体育祭は今までの人の中で一番楽しいものになりました。今年度は自分で考えて動き、更に後輩に

A black and white photograph showing a group of people playing curling on an outdoor ice rink. In the foreground, a player in a dark jacket and shorts is in the middle of a delivery, pushing a stone across the ice. Other players and spectators are visible in the background, some wearing winter hats and coats. The scene is set against a backdrop of snow-covered hills.

て動き、更に後輩に指示を出すことができるようになりました。当日は自分が出る種目以外の時も、常に走り回って準備や審判をしたため、すごく疲れましたが、全校生徒や観客が楽しそうに笑つている姿を見ること

7月		8月の行事予定	
25	21	8月3日	行合崎清掃活動
日	日	13日・14日	1学期終業式
27	2	1年次養殖事業見学会	夏季休業
日	学期始業式	の発行の対応はできません。	
シップ	2年次インターン		

〔7・8月の行事予定〕

見ていて自分もとても楽しい気分になりました。三年生のように相手のこと、を楽しむことも大事だということを学びました。」（二年 藤田悠雅）

（一年 南川莊重）
「ハハ、やつて体育祭ができるといつて、
ひはわげぐれあうがたいことなんだなあ
し思ひおした。いろいろな所への感謝
の気持ちいたくさんの方々に支えられて
体育祭ができる、ということを学ぶことが
でもあした。」（1年 田中彪雅）

【一、二年次の感想】
「自分の役割をしつかりやりきる大切さを学ぶことができたので、この経験を生かしてこれからの中学校生活も頑張っていこうと思いました。」

草創教育長の「今月の一枚」

河口から
絵は、追良瀬川の河口付近です。い
行つても川面が涼しげで、好きなス
ノッチポイントの一つです。

れこそが、義務教育に関わる大人たちの最大の使命です。親も、教師も、教育行政も、私たち大人は、どこへ手ばなししても立派に自立できる力をつけるために、子どもを育てているのです。手ばなすために子を育てる。教育とは、なんとも矛盾した営みです。少しせつなくなります。海に旅立つ稚魚たちを河口から見送る気分で、せめてひと声叫んで文を閉じます。

行う存分、
大海を泳ぎ回るがいい

いつか帰つてこないか。
そしてまた、この川で泳げ
この川で子をなせ。
この川を豊かにしてくれ



「郷土愛」を育むことは、小中学校義務教育の、まさしく義務と言つても過言ではないでしょう。でも、その後も子どもがここに残るのか、どこに進むのか、いつ帰つて来るのか来ないのか、そこまでは学校も教育行政も直接手は伸ばせません。本人の資質や希望、家族の意向、その他もちろんの条件をふまえて選択していくことです。

どの道を選択しても、子どもが自分の可能性を最大限伸ばせるようにしつかり土台作りをして送り出すこと。そ

『国家の品格』を著した藤原正彦氏も、「自分の故郷を愛せない人とは絶対につき合わない。信用もできない。根無し草とつき合つても何も学ぶものがない。」と言いつけています。

「郷土愛」を育むことは、小中学校義務教育の、まさしく義務と言つても過言ではないでしよう。

でも、その後も子どもがここに残るのか、どこに進むのか、いつ帰つて来るのか来ないのか、そこまでは学校も教育行政も直接手は伸ばせません。本人の資質や希望、家族の意向、その他もちろんの条件をふまえて選択していくことです。

どの道を選択しても、子どもが自分の可能性を最大限伸ばせるようにしつかり土台作りをして送り出すこと。そ

町民之歌

深浦短歌会

孫の笑み梅雨の晴れ間のしゃぼん玉
七色に飛ぶ大小ありて

増富今日子
便箋に沁みゆく文字眺め入る
ブルーブラックは替え難き色

早朝の町を濃霧が包みゆく
梅雨の間近きコロナ禍の中

寺沢美千子
寺沢宏子

夕風に海鳥のどか世のなかを
知らず樂園を持ちたる故か

佐藤宏子
佐藤宏子

白神の雪渓見つつ種を蒔く
三人三様の婆の腰なり

松
松
淨

夕風に海鳥のどか世のなかを
知らず樂園を持ちたる故か

佐藤宏子
佐藤宏子

お隣の秋田県能代市の話。バス

ケットボールの強豪、名門校である能代工業高校が、来年に能代西高校と統合し、「能代科学技術高校」となるそうです。

バスケをやつてるのは能代工業高校のことはもちろん知っている

だろうし、「スマムダンク」に登場する「山王工業高校」は能代工業高校がモデルとなつてるので、

世代の人は結構衝撃だつたのでは、
今年はコロナで中止となりましたが、来年の「能代カツブ」は絶対に見に行き（いつかは審判で吹きたい）、新生能代を応援したいと思います。

深浦町の人口と世帯

《6月末日現在》()内は前月比

男	……	3,715人	(+2)
女	……	4,157人	(-6)
計	……	7,872人	(-4)
世帯数			3,697世帯 (±0)

深浦町の総面積 488.90km²



お誕生日おめでとう

西崎 楠理(もみじ)平横
齊藤篤志(ひさしげ)(92)4区

松沢篤志(ひさしげ)(92)4区
世永貞子(72)広戸

鈴木勝三郎(85)鷹木
吉田ツク(90)鷹木

山崎マキ(83)北金1区
柴崎よね(68)風合瀬

清水谷幸子(78)北金2区
菊池てる(91)黒崎

笹森ミワ(91)黒崎
大間越

おぐやみ申し上げます

戸籍の窓

5月21日～6月20日までの戸籍届出



深浦町の花



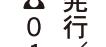
福寿草



深浦町の木



深浦町の鳥



カモメ

発行／青森県深浦町
01731211
（代表）

編集／総合戦略課企画調整係
郵便番号：038-2324大字深浦字苗代沢84-2
電話番号：0173-212222
E-mail: kouhou@town.fukaura.lg.jp

ちびっこ チャンピオン



「ひかれ！あまのがわ」

めぐみこども園のなかよしたち

(左から)

やまざき ゆうしぐん (5さい)
しま ゆいさん (5さい)
なかむら ここねさん (5さい)
はたちや ののあさん (5さい)
こじま せいなさん (5さい)



このコーナーでは、元気いっぱい
な園児達の作品をご紹介します。



このコーナーでは誕生日を
迎えたチビッコ達をご紹
介します



徳田 凪之心くん
(岩崎上) H 28/ 7 /12生

「みんなと仲良く
元気に成長してください」



岩谷 純音くん
ひろと

(北金3区) H 30/ 7 / 5生
「笑って楽しく過ごそうね◎」



櫻井 龍承くん
りゅうしょう

(風合瀬) H 27/ 7 /29生
「あっという間に5歳！あか
げ様でこんなに大きくなりま
した(o^-^o)」

8月生まれのお子さんの写真を募集します！

◆対象◆

令和2年8月に1～5歳の誕生日を迎える町内在住の子

◆掲載内容◆

子供の写真、氏名(ふりがな)、住所(地区のみ)、生年月日、お子さんに一言メッセージ(【例】「元気に育ってね！」など)

◆応募方法◆

郵送または持参の場合:プリントした子供の写真1枚に①子供の氏名(ふりがな)②生年月日③性別④住所⑤保護者名(広報には掲載しません)⑥電話番号⑦お子さんに一言メッセージを記入したもの添えてください。メールの場合:件名に「こんなに元気です」と記入し、本文に上記①～⑦を記入のうえ、写真データを添付して送信してください。

◆応募締切◆ 今月の末日。

□問合せ先口テ038-2324大字深浦字苗代沢84-2 総合戦略課企画調整係 TEL 74-2122(直通) E-mail kouhou@town.fukaura.lg.jp